

概要

- 地元事業者と漁協が協力し、大型定置網漁体験プログラムなどやんばるの豊かな自然や海を活用した様々な取組を実施。
- 令和8年度に海業協議会を立ち上げ、漁港の利活用についての検討を予定。
- 沖縄本島北部において複数の漁港を含んだ広域の海業展開を想定。同地域内の連携強化を目指す。



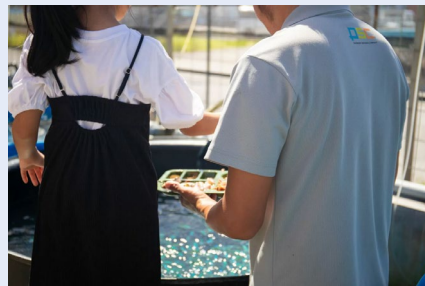
海業の取組概要

<取組概要>

- ・漁港や地域の現状や可能性についての検討・調査を実施。
- ・地域の漁業者を中心に関係者による検討会を実施し、海業に対する意識の醸成、課題の共有、取組の優先順位の明確化を進める。
- ・令和8年度に地元関係者で構成する協議会を立ち上げ、合意形成のもと活用推進計画（案）の策定を目指す。

<取組例>

- ・定置網漁の体験受け入れの増加。
- ・未利用施設用地を活用した消費・交流の促進及び現状の取組の拡大。



↑水族館のバックヤード機能



↑タッチプール & 飼育体験



↑同一漁協が、複数の市町村を跨いで、複数の漁港を利用。広域的な海業の展開を目指す。

効果

- ・海業の検討会及び協議会の立ち上げ、実施
- ・漁港施設等活用推進計画の策定による計画的な漁港活用
- ・沖縄本島北部エリアの活性化を見据えた複数の漁港による広域的な海業の実施

協力体制

- ・国頭漁業協同組合
- ・沖縄県 ・国頭村
- ・東村 ・OSC株式会社

スケジュール

- 令和8年6月 海業検討会の設置
- 令和8年8月 協議会の立ち上げ・開催
- 令和8年12月 活用推進計画（案）の作成
- 令和9年～ 活用推進計画の策定（漁港管理者）
- 令和9年～ 同地域内の周辺漁港との連携・協議



参照URL:<https://activity.osakana.okinawa/activity/fishery>

↑定置網漁体験